



ったのですが、市長さんは、奈良大将閣下のご紹介というので、全市の小学校の教職員を集めて講演会を開いていただいたこともあったのでした。

それから第四回目、昭和九年、全国男子中等学校中根式速記競技大会のとき、参加した優秀な選手たち田中数義選手（愛知商業、後に県の教育次長になった人）、伊藤淳巳選手（大阪天王寺商業、後に経済学博士、大阪市立大学教授になった人）達数人連れて奈良大将を訪問し写真に写っていただいたことがあったのです。

また、翌年の昭和十年、福岡の石村善助さん（十一歳）、弟の善治さん（九歳）が松田文部大臣の前で速記をお目につけ、新聞、雑誌、ラジオで公にされ大騒ぎされたとき、善助さん、善治さんのお兄さん善右さん三人を連れて奈良大将をお訪ねし、写真に写っていただいたこともあったのです。田中選手たちを連れて行った時は、和服で写っておられたのですが、今度は「軍服で」とお願いして、軍服で写っていただいたのでした。いろいろと大変お世話になったものでした。